

CONTENTS

組合長あいさつ・第12回通常総代会	P1
平成21年の反省及び 平成22年度の取り組み	P2
カーボンオフセット認証 グレーディングマシン導入	P3
未来につながる森林づくり	P4～P5
新人紹介	P6
木材市況	P7
購買案内	P8



久万広域森林組合だより

Kumakouki Forest Owner's Association

面河渓谷

ごあいさつ



代表理事組合長 大野 護

いよいよ本格的な夏の到来を迎え、組合員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より組合運営につきましては、温かいご支援とご理解をいただいておりますことに心から御礼申し上げます。

さて、去る6月2日に第12回通常総代会を開催したところですが、総代の皆様には多数のご出席を賜り、貴重なご意見やご理解をいただき盛大に開催できましたこと、誠にありがとうございます。

さて、世界的な経済の不況の影響を受け、製品流通の鈍化に併せて木材価格の低迷が長引く中で、平成20年度に作成致しました「新たな中期経営計画」に基づき、平成21年度事業の展開を行ってまいりましたが、事業計画の約8割の達成となり、経常利益で61,790千円を計上することができ、4期連続の黒字決

算を迎えることが出来ましたことは、ひとえに組合員の皆さまのご協力の賜と感謝申し上げます。

ついでには、組合員の皆様には、昨年度に引き続き、わずかではございますが出資配当をいたします。

また、組合の安定経営を継続的に維持するため、「新たな中期経営計画」を基に、今年度も経営を遂行して参りますが、計画は今年度が最終年度となることから、「組合員の経済的利益の向上」と「安定した経営と成長」を引き継ぎ、組合員の高齢化や町外者所有森林が増加する状況の中で、久万林業の振興に組合の果たすべき役割は重要であることを再認識し、以前から進めている「久万林業活性化プロジェクト」を組合事業の中心と位置づけ、「中長期計画」を策定することとし、久万林業の再生を目指すこととしております。

森林組合は、「組合員あつての組合」の精神を肝に銘じ、役員一同組合員の皆様との連携強化に取り組み所存でありますので、今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。終わりになりますが多幸をお祈り致します。

第12回通常総代会のご報告



総代会のようす

第12回通常総代会は6月2日（水曜日）午前9時30分より、松山市農業協同組合久万支所大ホールにおいて、高野宗城町長様をはじめ多数のご来賓をお迎えし、総代員数192名中164名（内委任状56名）の出席のもと開催されました。

議長には久万地区の真木孝志総代が選任され、第1号議案から第10号議案まで審議されました。

第2号議案においては、前年度同様2%の出資配当のうち1口に達するものにつきましては、増資に振り当てさせていただくことが承認されました。

その他の議案も全て原案通り可決・承認され、松本専務の閉会挨拶をもって無事に終了いたしました。

総代が変わりました

本組合総代選挙規程により、6月18日に行いました選挙の結果、新たな総代200名が全員無事に選任されました。任期は3年間です。

	久万	面河	美川	柳谷
総代数	83人	27人	51人	39人